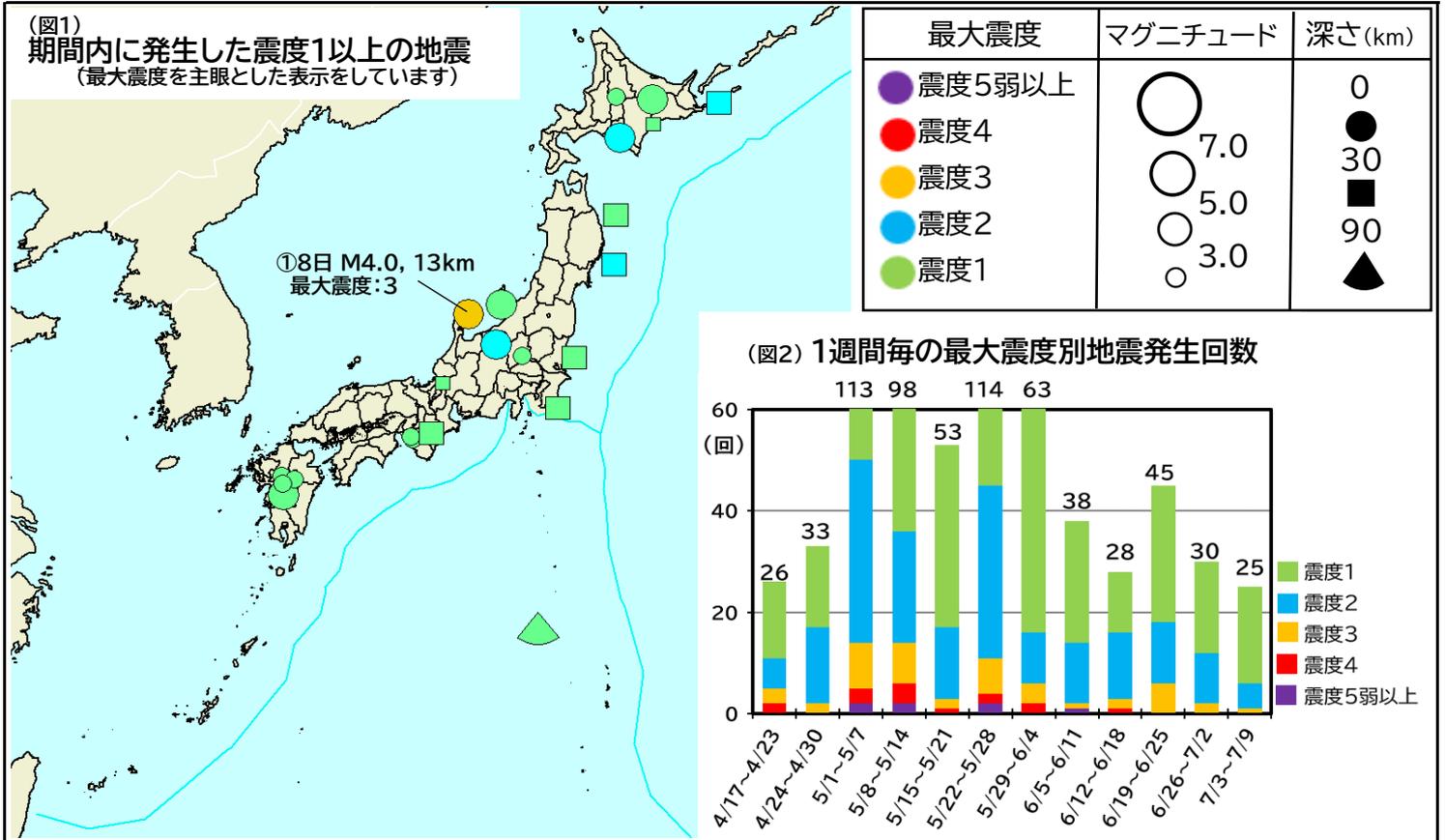


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)

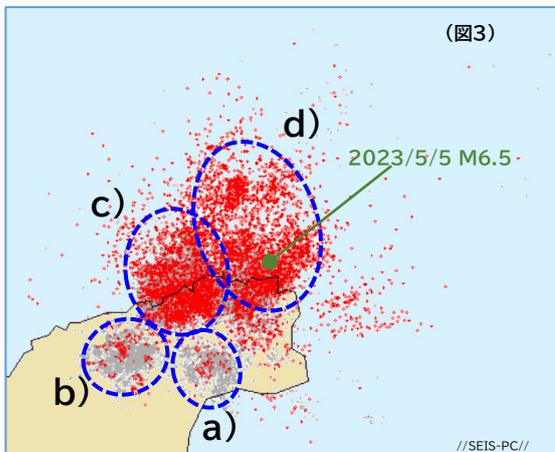


主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が25回発生。最大震度は3。 ■
- ①7月8日21時36分に能登半島地方で発生した地震(M4.0、深さ13km)により、石川県珠洲市で震度3を観測したほか、石川県と富山県で震度2~1を観測(トピックス参照)。

トピックス

■ 能登半島北東部の最近の地震活動 ■



能登半島北東部(震度1以上の震度別発生回数:月ごと)

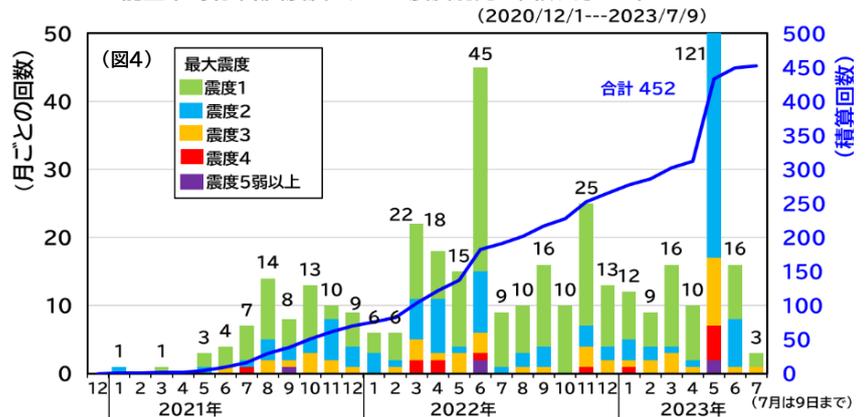


図3:震央分布図(2020年12月1日~2023年7月9日 M \geq 1.0)
赤丸:2023年5月5日以降に発生した地震。 灰丸:赤丸以前に発生した地震。
図4:震度1以上を観測した地震の震度別・月別発生回数(下表は、最大震度ごとの数)

最大震度	6強	6弱	5強	5弱	4	3	2	1	合計
回数	1	1	2	1	13	47	107	280	452

- ・2020年12月から地震活動が活発になっている能登半島北東部の地震活動について、最近の活動を調べました。
- ・これまでの最大規模の地震は本年5月5日発生した地震(M6.5、深さ12km)で、発生している場所は図3に青破線で示したa~dのように、大きく4つのエリアに分かれている。
- ・4つのエリアでの発生状況を時間的に見ると、a領域から時計回りにd領域にかけて活動が活発になった。特に北側のcとd領域の活動が活発(図3)。
- ・5月5日の最大規模の地震発生以降は、図3に赤丸で震源を示したように北側のcとdのエリアで主に発生している。
- ・2020年12月以降に震度1以上を観測した地震数を図4と表に示した。昨年6月と今年5月が多く発生している。